



VCB016

VICS 用光ビーコンユニット

<お客様へのお願い>
本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。
お買い上げの販売店で取り付けをおすすめします。

<販売店様へのお願い>
取り付け完了後、この「取付説明書」をお客様にお渡しください。

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本製品はクラリオン製 ETC 2.0 ユニット (DSC016) 専用 VICS 用光ビーコンユニットです。それ以外のユニットには接続できませんので、ご注意ください。
- 取り付けおよび結線を行う前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく作業してください。
- 本説明書は大切に保管してください。

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地 2
Clarion ホームページ
<http://www.clarion.com>
製品についての「よくあるご質問」は以下サイトで閲覧できます。
<http://www.clarion.com/jp/ja/user-support/faq/>

お問い合わせは、クラリオン「お客様相談室」へ
フリーダイヤル ☎ 0120-112-140
受付時間：9:30～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)
保証書で以下内容をご確認頂くと、スムーズな対応ができます。
お買い上げ日、販売店名、製品型名

■ ビーコンユニット本体

⚠ 警告
 エアバックなどの安全装置付近に取付けない。 エアバックなどの安全装置付近に取付けると、これらの作動を妨げたり、作動したときにビーコンユニットが飛んでく るなど、事故の原因になります。
 前方の視界を妨げる位置、急停車の場合など同乗者に危険をおよぼす位置には取付けない。 このような位置に取付けると、けが、事故などの原因になります。
 運転操作の妨げとなる位置に取付けない。 ハンドルなど運転操作を行う位置に取付けると、事故の原因になります。
 可動部には取付けない。
 ビーコンユニットは指定の取付範囲内に取付ける。 範囲外に取付けると、通信性能が低下し、事故の原因になります。 本取付説明書の記載以外の取付けや改造などを行った場合は、保安基準に適合しない場合があります。 *保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条及び細目を定める告示第195条をいいます。

⚠ 注意
 水のかかる位置(雨が吹き込むなど)、湿気およびほこりの多い位置には取付けないでください。 このような位置に取付けると、火災、感電、故障などの原因になります。
 ビーコンユニットをカーステレオのスピーカ付近に取付けないでください。 このような位置に取付けると、故障などの原因になります。
 落下させたビーコンユニットは取付けないでください。 落下させたビーコンユニットを取付け、使用すると、故障などの原因になります。また、機能保証ができなくなります。
 表面が樹脂以外の素材には、両面テープで貼付けないでください。 両面テープで貼付けると、表面を傷つける原因になります。
 カーナビゲーション装着車へ取付ける場合、ビーコンユニットをGPSアンテナの周囲 (100mm以内)およびその真上に取付けないでください。 GPSアンテナの取付位置は、車両メーカー様およびディーラー様にご確認ください。
 ビーコンユニットを貼付ける位置を無水アルコールなどでよく拭き取り、完全に乾いてから貼 付けてください。

■ ケーブル、配線

⚠ 警告
 車両のボルト、ナット、ネジなどを使用する場合、ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどの保 安部品は使用しない。 これらの部品を使用すると、事故などの原因になります。
 車体に穴を開けて取付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などに干渉させない。 これらと干渉する位置に取付けると、火災などの原因になります。
 可動部には取付けない。
 ビーコンユニットのケーブルを配線するときは、車両側部品との噛み込みに注意し、突起物に 当たらないようにする。 このように配線しないと、事故、火災、感電などの原因になります。
 ビーコンユニットのケーブルは、運転操作の妨げにならないよう、タイラップおよびケーブルク ランプなどで固定する。 固定せずに使用すると、運転操作の妨げになり、事故などの原因になります。

安全上のご注意

運転者や周囲の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、以下のように区分けして説明しています。これらは安全にご使用いただく上で重要です。以下の内容(表示・図記号)をよくご理解されてから本説明書をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる内容および知っておいていただきたい内容を次のように区
分して説明しています。

	警告	この記載内容を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
	注意	この記載内容を守らなかった場合、けがをしたり物的な損害を受けたりする可能性があることを示しています。
	禁止	してはならないことを示しています。
	強制	しなければならないことを示しています。
	アドバイス	より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

取付上のご注意

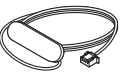
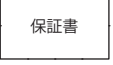
■ 取付作業

 警告	
	指定された入力電圧以外の車両に取付けない。 指定外の入力電圧の車両に取付けると、動作不良、火災、故障などの原因になります。
	分解および改造をしない。 分解および改造をすると、事故、火災、感電、故障などの原因になります。
	取付前にバッテリーのマイナス端子を外す。 バッテリーをつないだ状態で取付けを行うと、感電や故障などの原因になります。 カーナビゲーションなど車内電子機器の設定が解除される場合があります。
	取付手順を守る。 取付ける手順をまちがえると、故障や通信不良の原因になります。

 注意	
	ビーコンユニット、ケーブルに衝撃および、ねじったり強く引っ張るなどの無理な力を加えないでください。 ビーコンユニットに衝撃や無理な力を加えると、故障の原因になります。また、ケーブルに衝撃や無理な力を加えると、断線、接触不良、通信不良の原因になります。
	取付けは専門技術者が行ってください。 専門技術のない方が取付けると、事故、火災、感電、故障などの原因になります。
	車両から取外した部品は元通りに取付けてください。 元通りに取付けないと、車両故障の原因になります。

⚠ 注意	
	ビーコンユニットのケーブルを引っ張って、コネクタを取外さないでください。 断線および接触不良の原因になります。
	取付禁止指示のあるハーネスには固定しないでください。 取付禁止指示のあるハーネス(ブレーキ、フューエルパイプ類、ホース類)に固定すると、車両故障の原因になります。
	ビーコンユニットのケーブルは、配線図に従いコネクタ接続し、必ず絶縁処理をしてください。 ショートにより、焼損事故などの原因になります。
	車両の狭い穴を通したり、鉄板などのエッジ部および高温部付近に配線する場合は、必ずケーブル保護のためコルゲートチューブなどの被覆をしてください。 ショートにより、焼損事故などの原因になります。
	余ったビーコンユニットのケーブルは、まとめて固定してください。 振動により、ケーブル破損の原因になります。
	ビーコンユニットのケーブルの曲げ半径は25mm以上にしてください。 通信不良の原因になります。
	ビーコンユニットのコネクタをETC2.0ユニット本体に挿入する際は、最終位置まで確実に挿入してください。 最終位置まで挿入すると「カチッ」という音がし、完全にロックします。 挿入が不十分な場合、使用中にはずれたり、通信不良の原因になります。
	デフロスタの吹出口を避けて配線してください。 デフロスタの吹出口に配線すると、火災などの原因になります。

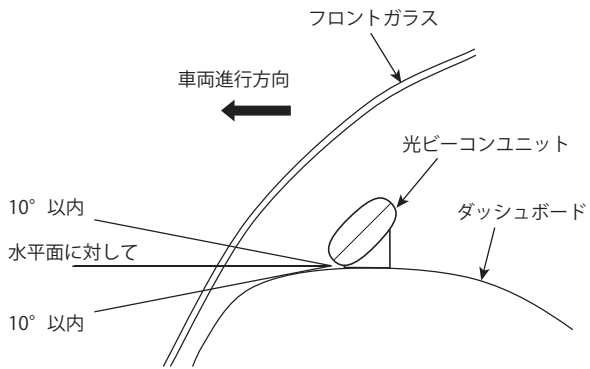
内容物の確認

番 号	品 名	数 量
1	 本体(光ビーコンユニット)	1
2	 取付説明書(本書)	1
3	 保証書	1
4	 コードホルダー	3

光ビーコンユニットの取付

1. ダッシュボードに光ビーコンユニットを貼付けます。

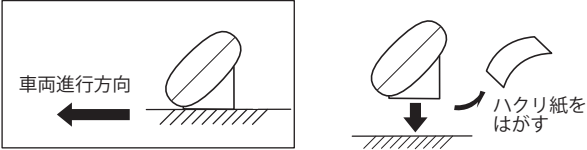
光ビーコンユニットの前面が車の進行方向、取付面が下記の範囲になるように貼付けます。



アドバイス

- エアバッグ装着車に取付ける場合、システムの作動に影響する位置には取付けないでください。
- 本製品は地面から 1m 以上 2m 以下のダッシュボード上面に取付けてください。
- 本製品は Wi-Fi/Bluetooth 機器およびレーダー探知機等から 10cm 以上離して取付けてください。これらの機器の近くに設置すると、レーダー探知機等が誤作動したり VICS が作動しないおそれがあります。
- デフロスタの性能を妨げない位置に設置してください。
- 粘着力が落ちるため、再設置（貼り直し）は行わないでください。
- フロントガラスが熱線反射ガラス・電熱線入りガラスの車両では、通信できないことがあります。
- GPS アンテナから 10cm 以上離して設置してください。

光ビーコンユニットのハクリ紙をはがして、ダッシュボードの平らな場所に貼付けてください。

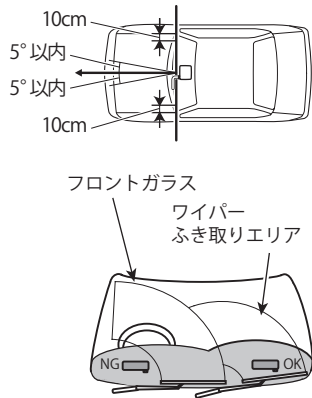
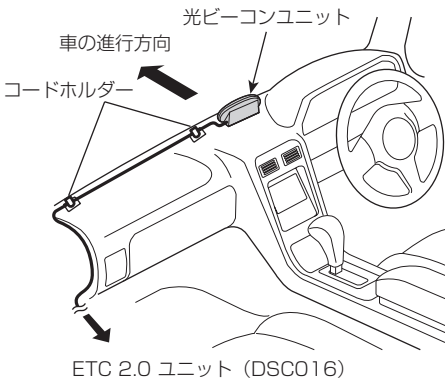


光ビーコンユニットの取付例

【取付位置】

アドバイス

- 付属のコードホルダーを使用してコードを固定してください。



アドバイス

- 本製品は路上アンテナと赤外線通信を行いますので、光ビーコンユニット前方に光を遮断する物を設置しないでください。
- 本製品は、ダッシュボード中央部、左右のピラーから 10cm 以上離れた水平な場所にと付けてください。
- 両面テープを貼付ける部分のほこりや油などをきれいにふき取ってから貼付けてください。貼付け後 24 時間は、本製品に無理な力を加えないようしてください。

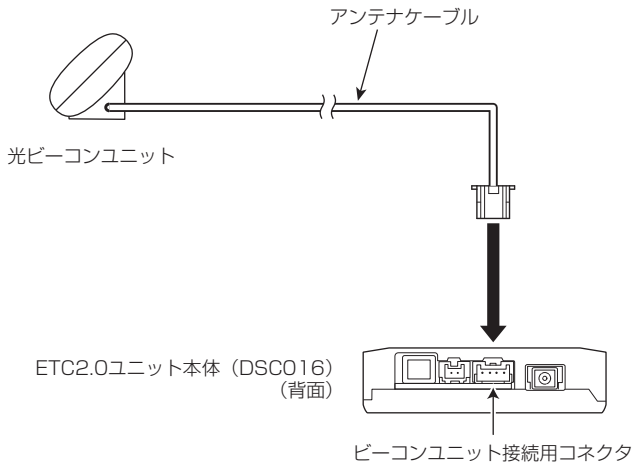
結線図

警告

- 取付・配線の前に、必ず「安全上のご注意(表面)」をお読みください。
- アンテナケーブルは、無理に曲げないでください。

1. 光ビーコンユニットのアンテナケーブルをETC 2.0ユニット(DSC016)背面のビーコンユニット接続用コネクタに接続します。

【取付例】



アドバイス

- ケーブルを束ねる必要がある場合は、ケーブルの曲げ半径を 25mm 以上にしてください。
- 本製品は、ナビゲーション本体に直接接続できません。クラリオン製 ETC2.0 ユニット (DSC016) が必ず必要となりますのでご注意ください。

取付後の確認

車のエンジンを始動し、すべての電装品が正常に動作することを確認します。

仕様

動作電圧		DC 10.0 ～ 16.0 V (DSC016より供給)
消費電流		DC 12 V : 25 mA MAX (投光時 1.2 A MAX)
光ビーコン光波長		850 ± 50 nm
外形寸法	本体	幅 67 ×高さ 26 ×奥行き 24 (mm)
	アンテナケーブル	長さ 4 m
質量	本体	117 g (アンテナケーブル込み)